○○お助け隊会則

作成例

（目的及び設置）

１　ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦世帯・障がいがある方の世帯（以下｢高齢者世帯等｣という。）のちょっとした困りごとをお手伝いすることで、地域の方々が安心・安全な生活が送れるよう｢支え合い・助け合い｣の地域をめざすことを目的に、お助け隊を設置する。

（名称及び位置）

２　名称は｢○○お助け隊｣（以下｢お助け隊｣という。）と称し、○○自治会館に置く。

（役員）

３　お助け隊の役員及び任務は次のとおりとする。

（１）　代表（1名）　隊を総括する。

（２）　副代表（1名）　隊長を補佐する。

（３）　会計（1名）　隊の会計を処理する。

（４）　コーディネーター（1名）　連絡調整事務等を行う。

（活動内容）

４　お助け隊の活動内容は次のとおりとする。

（１）　買物付き添い（代行）

（２）　室内清掃

（３）　庭作業

（４）　・・・・

（利用料金）

５　１回○○円とし、1回あたり1時間以内とする。

（運営）

６　代表、副代表、会計及びコーディネーターと運営スタッフにより、運営方法、活動内容等、運営に関する事項を適宜決定する。

（会計）

７　お助け隊の会計は、利用料金の一部、関係機関の助成金をもって充てる。

（禁止事項）

８　本会は、政治的、宗教的に中立であり、それらの活動は行わない。